

ICTを活用した 持続可能型授業の開発に挑戦中!!

人生 100 年時代、A I、新型コロナウイルス下での新しい生活様式……など、時代は大きく変化しています。[知識基盤社会]とも言われますが、その変化は今後ますます加速していき、働き方改革の名のもと、今までの社会構造とは異なった様々な社会構成になってきています。現に安泰だと思われていた大企業の倒産・低迷、その一方で創業当時とはまったく異なる業態へと変貌し力強く生きている企業もあります。10 数年前は、存在すらなかった企業が全世界を旋風しているといった例もあります。そんな時代に必要なのは、それは世の中の事柄を「正確に覚えているか」ではなく、「新しい情報を正しく得」、「価値・考え」を「創り出す」ことができることだと考えます。そんな時代を生徒たちが切り開くために、本校でも ICT を活用し、多くの情報の中から正しい情報を読み取り、「主体的な学び」「対話的な学び」「持続可能な学び」を追求すべく、中高の全職員が力を合わせ、ICT を活用した持続可能型授業の研究に鋭意取り組んでいます。

ICTを活用した持続可能型授業の実践例

～国語表現・古典(石原景子 教諭)の授業～

「国語表現」の授業では、SDG s を題材に取り上げ、iPad を活用したアクティブラーニング型授業を行いました。世界各地の若者たちが取り組んでいる SDG s の活動を読み解き、世界の各地域が抱える問題点をまとめ、発表し合い、自分たちに還元できることは何かを考えました。コロナ禍で閉塞的になりがちな今日ですが、広い世界の国々に目を向け、自分たちの在り方を振り返ることができました。



また、古典の授業では、古典芸能である「能」の教材を読み解き、日本文化について学習しました。ICT を活用することで、能の動画を見ながら自分たちの動作映像を比較することができ、日本文化の「間」について体感し、考えを深めることができました。ロイロノートのアンケート機能の活用は、級友からの評価を即座に見ることができ、次の学習への課題設定を明確にすることができました。

ICT の活用により、思考の可視化やスピード感ある評価の活用ができるようになり、級友の意見に耳を傾け、目で確認することで意見の違いに気づき、その異なる意見をどうまとめていくかを考え、磨いていく力を身につけています。



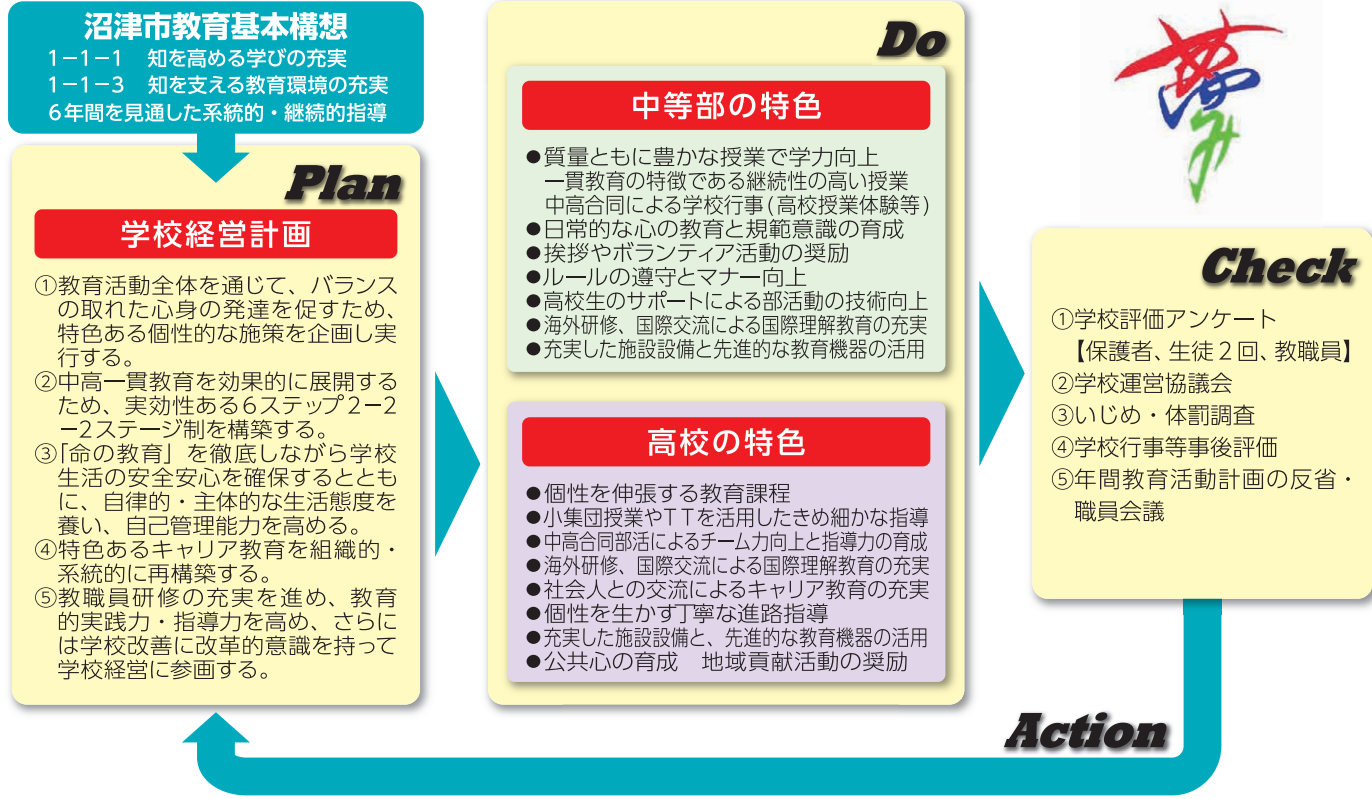
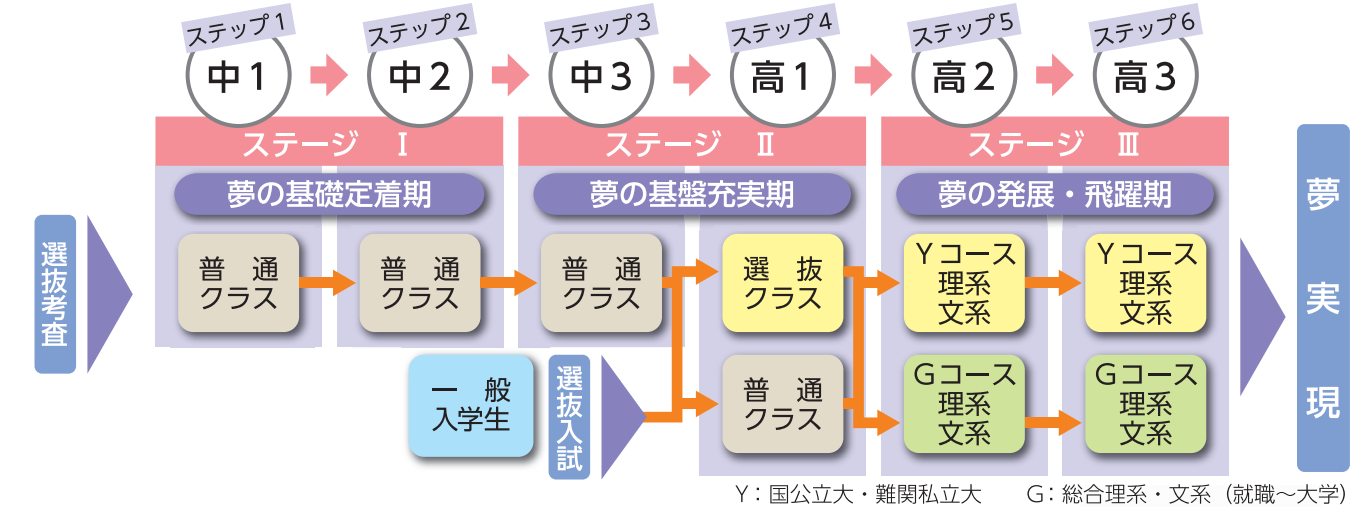
【生徒の声】

友達と協力しながら調べることによって、より多くの情報を効率よく得ることができ、相談することで理解が深まった。また、資料の配布や情報共有などを、iPad を使うことでスムーズに情報を共有でき、家でも簡単に確認することができた。

【生徒の声】

世界で取り組まれているSDGsを調べたことで、今まで知らなかった国を知ることができ、世界各地で様々な問題を抱えていることが分かった。自分たちなりに各地域の課題をまとめて模造紙にまとめることは大変だったが、目に見える形でまとめたことで達成感を味わった。また、地球のために自分たちができることはたくさんあると感じた。

令和6年度 沼津市立沼津高等学校・中部部 グランドデザイン	
校 訓	求 道
使 命	「文・武・芸」の三道鼎立で人間力を磨く中高一貫校
教育目標	誇り高い沼津を創造する貴き志を持つ人づくり
生徒育成方針	・困難に打ち克つ逞しさをもち、自己の能力を向上できる生徒 ・多様な個性を認め、協働して課題解決できる生徒 ・沼津市を愛し、グローバルな視点を持って、主体的に地域社会の創造に貢献できる生徒
教育課程編成・実施方針	・自分で課題を立て、情報を集め、分析して表現できる能力を育む ・多様化する社会においてグループで協働する能力を育む ・郷土を愛し誇りを持ち、まちづくりに、主体的に行動できる能力を育む
生徒募集方針	・本校の教育活動に関心を持ち、進路実現に向けて積極的に取り組む生徒 ・学習、部活動、行事等に積極的に取り組み向上心がある生徒 ・グローバルな視点を持ち、地域の発展に貢献しようとする意欲に満ちた生徒



沼津市立沼津高等学校・中部部
〒410-0031 沼津市三枚橋字鐘突免 673 番地 TEL 055-921-0805 (代) FAX 055-921-7313
ホームページ <http://www.numazu-szo.ed.jp/itnuma-h/> Eメール numaichi@numazu-szo.ed.jp

令和7年度学校案内 沼津市立沼津高等学校・中部部



教育目標
誇り高い沼津を創造する貴き志を持つ人づくり

校 訓
ぐ どう

求 道

沼津市立沼津高等学校・中部部は、戦後の混乱期にあって「日本を、そして沼津を立て直すには教育をお願いするしかない」という当時の沼津市長の理念と市民の熱意のもと、開校されました。以来、困難に立ち向かう勇気と行動力を持ち、挑戦心に豊む個性的な人づくりを目指す象徴的な言葉として、「求道」を校訓としています。

市立沼津高校 5つの魅力

- I 進路実現に向けたコース設定と補習**
 - 小集団クラス編成・習熟度別授業編成
 - 学年 200 人定員を 6 クラス編成で 1 クラス 33 ～ 34 人のクラス運営を実施しています。
 - 英語、数学では習熟度別授業を実施し、学力向上に取り組んでいます。
 - 英語力の向上のため、英検 2 級取得や GTEC に力を入れています。
 - 目的別進路コースの設定
 - 1 年生に選抜クラスを 2 クラス設置。高い目標を達成できるよう指導しています。
 - 選抜クラスから継続して Y (鷹峯) コースを設定しています。国公立大学から難関私立大学への進学に対応できる理系・文系コースです。
 - G (求道) コースは大学・短大の他、専門学校や就職など幅広い進路に対応する総合コースです。
 - ボランティア活動の推進
 - 自他の尊重を基本とする生活指導をおこなっています。心を育む「1 部活動 1 ボランティア」
- II 持続可能な沼津市の未来を創生するグローバル人材の育成**
 - グローバル人材の育成
 - 地域 (沼津市) 探究の充実
 - シンガポール研修旅行で国際理解、異文化理解、外国語教育、企業教育等を学びます。(昨年度は国内で実施)
- III 中高一貫校**
 - 東部の公立高校では唯一
 - 1 学年に一貫生約 80 名、一般生約 120 名が、互いに切磋琢磨して大きく成長できる学校です。
- IV 設備で効率を高める学習環境**
 - 優れた施設環境と立地環境
 - 最新の施設、各教室にプロジェクターと冷暖房を完備しています。
 - どの教室でも校内 Wi-Fi が接続可能なので、ICT を活用した授業が行われています。
 - 沼津駅から徒歩 15 分、バス 5 分、自転車 10 分 (駅南無料駐輪場あり) とアクセスはとても良いです。
- V 高みを目指す活気ある部活動**
 - 高いレベルでの文武両道を実践
 - 「野球」「柔道」「バスケットボール」「陸上」「女子バレーボール」「吹奏楽」はリーディング部活動として学校を牽引しています。「書道」「バトン」部等も全国を目指し活動しています。



沼津市立高校・中部部 ロゴ

本校のコンセプトである

「あすへの
ゆめを
みつけ
あゆみ続ける」を、

生徒が夢に向かいあゆみ続ける
様子を表しています。

